

近畿大学奈良病院皮膚科で硬化性萎縮性苔癬（LSA）に対する
皮膚組織採取検査を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学奈良病院（皮膚科）（以下、当科）では、「硬化性萎縮性苔癬における脱色素斑の病理組織学的検討」という臨床研究を行っています。そのため、当科で硬化性萎縮性苔癬（LSA）に対する検査を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学奈良病院倫理委員会で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

この研究では、硬化性萎縮性苔癬の臨床症状とそれに伴う組織学的変化について調べることを主な目的としています。そのため、当科で硬化性萎縮性苔癬に対して治療を受けられた患者様のうち、皮膚組織採取を実施した方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

- ・ カルテ情報（年齢、性別、診断名、初診時期、治療名、治療歴、診察記録、臨床写真）
- ・ 各種検査結果（血液検査・細菌検査・病理学的検査・画像検査）

なお、当該試料・情報の取得の方法は、以下のとおりです。

カルテより収集

③ 利用又は提供を開始する予定日

2001年1月1日から研究終了予定日の期間

④ 利用する者の範囲

2001年1月1日から研究狩猟予定日の期間に硬化性萎縮性苔癬と診断し皮膚組織採取を受け当科で病理組織学的検討に適切と考えられるた患者様

⑤ 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

近畿大学奈良病院 皮膚科学教室 臨床教授 大磯 直毅

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑦ ⑧の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学奈良病院 皮膚科学教室 (大磯直毅 渡辺圭子)

電話：0743-77-0880 (内線：3652)

以上